



ブックスタート武雄版  
「おひざでよんで！」は  
今年で20年目！



武雄市図書館・歴史資料館 20周年企画

### ～振り返ろう！みんなの図書館～vol.11

2000年10月1日にオープンした武雄市図書館・歴史資料館。今年で20周年を迎えました。そこで、1年を通して、20年の歴史を振り返ります。

武雄市と子育てに関わるボランティアのみなさんと図書館の3者連携で開催しているブックスタート事業は、2002年9月から始まりました。4か月健診を受けたすべての赤ちゃんを対象に絵本を1冊プレゼントしています。

#### 〈プレゼントバッグ〉



絵本を1冊プレゼント□



4か月健診の会場で、絵本を手渡し。赤ちゃんたちは、初めての絵本に興味深々です。



2017年以降は、武雄市こども図書館で開催。おはなし会は親子で触れ合いながら楽しく過ごすあたたかい時間です。

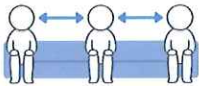
## おしらせ

### おはなし会について

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、下記の期間中、毎日2回開催していたおはなし会を、**1日1回（11:00の回のみ）**の開催とします。引き続き、マスクの着用、アルコール消毒、検温など感染対策を行いながら開催いたします。皆様のご協力・ご理解いただきますようお願いいたします。



間隔を空けて  
お座り下さい



■1/20(水)～2月末まで  
11:00～11:15



## 今年の大河ドラマの主演は・・・



新1万円札  
の顔です。

【渋沢栄一】しづさわ えいいち

1840年3月16日（天保11年2月13日） - 1931年（昭和6年）11月11日  
日本の武士、官僚、実業家、慈善家。



私、渋沢栄一です

『渋沢栄一 算盤篇』  
『渋沢栄一 論語篇』  
鹿島 茂／著  
文藝春秋／出版社



図書館には渋沢栄一さんに関する図書がまだ他にもありますので、ぜひこの機会に手に取ってみてください。





～振り返ろう！～歴史資料館編

武雄に伝わるやきものは、豊臣秀吉の命で朝鮮半島に出兵した領主後藤家信が、深海宗伝(ふかうみそうでん)ら現地の陶工たちを連れ帰ったことが始まりであるといわれています。さらに、これより以前から松浦(まつら)党の波多氏が治める唐津の岸岳城下で焼かれていた唐津焼の影響も受けたと考えられています。平成17年に開催した企画展「武雄が生んだ華やかな陶器の世界 江戸時代前期の唐津焼」では、武雄に関連する様々なやきものを展示しました。今回はその中から武雄市内に所在する窯跡で出土したやきものの一部をご紹介します。

年代	町名	窯跡		出土のやきもの
17世紀 初頭前後	武内町	りしょうこぼ ・李祥古場窯跡 ななまがり ・七曲窯跡		・李祥古場窯跡出土 左:黒釉椀 中:天目形椀 ・七曲窯跡出土 右:鉄絵片口
	東川登町	おやまし ・小山路窯跡		・小山路窯跡 左:鉄絵葦に水鳥文皿 中左:鉄絵白天目形椀 中右:天目形椀 右:鉄絵柳文向付
1610～ 1620年代	武内町	・小峠窯跡 ※国指定史跡「肥前陶器窯跡」の1つ ふるやしき ・古屋敷窯跡		・小峠窯跡 左:鉄絵笹文皿 ・古屋敷窯跡 右:鉄絵鳥文皿
	若木町	かわごかまのたにした ・川古窯ノ谷下 窯跡		・川古窯ノ谷下窯跡 左:刷毛目型紙摺藤文皿片 右:緑彩刷毛目文鉢片
1620～ 1650年代	武内町	うどんに ・宇土谷窯跡		
	西川登町	しらきばる ・白木原1号窯跡		・白木原1号窯跡 鉄絵緑彩松樹文瓶
1650～ 1690年代	西川登町	・白木原2号窯跡 ていきばる ・土井木原窯跡 しんたちやま ・新立山窯跡 かまのかしら ・窯ノ頭窯跡		・白木原2号窯跡 左:印花文皿 右:緑釉小壺
				・土井木原窯跡 緑褐釉櫛目文大皿
				・新立山窯跡 左:刷毛目椀 中左:灰釉椀 中右:緑褐釉櫛目文壺片 右:緑褐彩大皿
				・窯ノ頭窯跡 緑釉皿

※上記の資料画像は、図録から転載したものです。



武雄市図書館・歴史資料館

図書館 9:00～21:00/年中無休  
歴史資料館 9:00～17:00/月曜休館  
(災害時等、緊急の場合は休館致します。)

<https://takeo.city-library.jp/>  
<http://city.takeo.lg.jp/rekishi/his-top.html>  
TEL 0954-20-0222 FAX 0954-20-0223

